

議 事 録

会議名	第6回笛吹の里運営推進会議	開催場所	2階多目的室
開催日	令和6年2月21日(水)	開催時間	13:30~14:40

§出席者(敬称略)

役職	氏名	役職	氏名
利用者代表	小山 敏夫	地域包括支援センター職員	平野 令子
家族代表	石平 義治	施設委員(施設長)	関原 礼敏
藪野町内会長	田村 文人	施設委員(部長)	吉田 芳治
池町内会長	古川 勝夫	事務局(小規模管理者)	中村 啓一郎
民生委員	渡部 孝	事務局(特養相談員)	柳本 幹子
民生委員	桑原 幸子	事務局(小規模計画作成)	竹田 慎一

1. 挨拶(関原施設長)

2. 議事

◆令和5年度第5回議事録の承認 ⇒ 承認される

◆利用状況・事故ヒヤリ発生状況・苦情について(別紙参照)

◆行事・活動等の報告

ふえふき通信参照

◆事業所の運営に係る報告事項

①能登半島地震関連について

- ・特養入居者・ケアホーム利用者・職員にケガなし
- ・建物に大きな被害はなかったが、空調機器の破損により暖房停止(4日復旧)
エレベーター停止し、食事は階段で運んだ(3日復旧)
- ・福祉避難所開設したが避難者なし
(近隣の方の一時的な避難、認知症等で一般の避難所では不安な方の避難も可能です)
- ・地震発生訓練の成果あり、自身を守ること、良い連携、余震を考えた対応など、全職員冷静に対応できていた

【施設委員】昨年度の起震車体験で長い揺れを経験していたことが活かされた。

各地域の状況は？

⇒【古川委員】一人暮らしのお宅には市の方が来て安否確認をしていた

【田村委員】神社の灯籠が倒れたが修復に補助金が出ないため、どうしようか検討している

【桑原委員】地元の消防団や町内会長が町内を回って安否確認をしていた

【渡部委員】多くの家で帰省中の方がいたため、安心できたのではないかと

【石平委員】施設は大丈夫か心配だったが、何かあれば連絡が来ると思った。

【小山委員】施設から安否の連絡が来た

⇒【事務局】ケアホームの独居の方には安否の連絡を入れた。特養入居者の家族2名から連絡があり、状況を伝えた。職員が手薄で他の対応もあり個々に電話連絡は難しい。今後、家族には公式LINEで一斉連絡を考えている。未登録の家族には登録を促していく。

②第3回自衛消防訓練について

日時：3月13日（水）14：00～15：00

内容：水害発生時訓練（階段昇降訓練、連絡網訓練）

運営推進委員の皆様も都合が良ければ参加をお願いしたい

③内部研修報告

1月：アセスメント（課題分析）研修

◆小規模多機能介護サービス評価について

別紙、地域かかわりシート参照

◆委員の皆様からの情報やご意見

① 地域から施設への要望はありますか？

【平野委員】サロン等で施設の概要や料金などを紹介してもらうことは可能か？

⇒【事務局】大丈夫です

【桑原委員】自宅前の除雪は施設で送迎に来た職員がしてくれると聞いたが…

⇒【施設委員】施設の職員が自宅前の除雪を行うことはない。業者等に依頼してほしい。

② 地域で心配な方や困り事はありませんか？

特になし

3. 今後の予定

2月28日：内部研修【リスクマネジメント研修（虐待防止・権利擁護）】

3月16日：三郷文化祭にケアホーム利用者の作品を出品

3月27日：内部研修【リスクマネジメント研修（事故防止・身体拘束）】

※次回日程について 令和6年4月17日（水）13：30～